



学校だより

令和8年度 5月号
令和8年 5月7日
さいたま市立大谷口中学校

【学校教育目標】 かしこく 美しく たくましく

一体感をめざして、そして感じて

校長 高村 昌利

新緑がいっそう色濃くなり、初夏の風が心地よく感じられる季節となりました。校庭では、体育祭の練習が始まり、集団走の元気な掛け声や大谷口中体操に一生懸命取り組む生徒たちの明るい声が響いています。4月の緊張も少しずつほぐれ、学級や学習にも落ち着きが見られるようになってきました。新しい環境の中で、それぞれが自分の役割を見つけ、仲間と協力しながら前向きに取り組む姿が多く見られ、学校全体に活気が満ちています。

5月は大型連休をはさむことから、心身のリズムが乱れやすい時期でもあります。本日、連休明けではありますが、生徒たちが元気に登校してくれたことに安心しております。引き続き、生徒一人ひとりの様子を丁寧に見守りながら、安心して学校生活が送れるよう環境づくりを進めてまいります。日々の小さな成功体験を積み重ねることで自己肯定感を育み、主体的に学校生活を送る力を伸ばしていけるよう、教職員一同でサポートしてまいります。

さて、5月から6月にかけては、本校にとって大きな行事が続きます。まずは体育祭です。学年やクラスの枠を越えて力を合わせ、全力で競技に取り組む姿は、生徒たちの成長を強く感じさせてくれます。練習の中で見せる真剣な表情、仲間を励まし合う声、最後まであきらめずに走り抜く姿は、まさに本校の目指す生徒像である「かしこく（知）」「美しく（徳）」「たくましく

（体）」を体現するものです。体育祭は勝敗だけでなく、仲間とともに挑戦し、努力を積み重ねる過程そのものが大きな学びとなります。主役は生徒たちです。今年も、生徒たちが自分の力を存分に発揮し、心に残る一日となることを期待しています。生徒の皆さん、二度とない今年度の体育祭、熱く熱く燃えていきましょう。保護者の皆様、地域の皆様には、ぜひともお時間がございましたら、5月20日（水）の大谷口中学校体育祭にお越しいただき、800名近い生徒が一斉に行進する大谷口中集団走をご覧いただきたいと存じます。生徒たちの凛とした姿に勇気をもらい、心が昂る瞬間を共有できればと思います。

次に、5月30日（土）から始まる学校総合体育大会が控えています。3年生にとっては、中学校生活の集大成として、これまでの練習の成果を発揮する大切な舞台です。部活動で培ってきた技術や体力だけでなく、仲間とともに積み重ねてきた時間や思いが、学校総合体育大会での力強い原動力となることでしょう。結果だけにとらわれることなく、自分のベストを尽くし、悔いのない大会となるよう願っています。1・2年生も、先輩の姿から多くを学び、次の学年へとつながる大切な機会となります。3年生の背中から気迫を感じ取り、大きな学びにしてください。

これらの行事を通して、生徒たちは「協力することの大切さ」「努力を続けることの素晴らしさ」「仲間と支え合う喜び」を実感します。学校としても、行事が単なるイベントで終わるのではなく、日々の学びや生活に確かな成長として結びつくよう、丁寧に振り返りの機会を設けてまいります。

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かなご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。体育祭や学校総合体育大会に向けての励みや、日々の生活を支えてくださるご家庭の力が、生徒たちの成長を大きく後押ししています。今後とも、生徒一人ひとりが自分らしく輝き、健やかに成長していけるよう、学校と家庭、地域が力を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。

初夏の爽やかな風とともに、生徒たちが新たな一歩を踏み出す5月。これからも、温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。